

平成 29 年度上半期

# 業務のご報告

ミニディスクロージャー誌



鳥取いなば農業協同組合

## ごあいさつ

日頃より、皆さまにはJ A鳥取いなばの各事業におきまして格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび当組合は、経営の透明性を高める観点から、平成29年度上半期決算の情報を開示するとともに、これまでの活動状況をまとめたディスクロージャー誌を作成致しました。本誌を通じて、皆さまの当組合へのご理解が一層深まることを願っております。

## J A鳥取いなばの概要

- 設 立 平成7年10月
- 本店所在地 鳥取市行徳1丁目103
- 組 合 員 33,035名  
(うち正組合員 16,237名)  
(うち准組合員 16,798名)
- 出 資 金 6,149百万円
- 役 員 数 理事33名、監事6名
- 正 職 員 数 436名

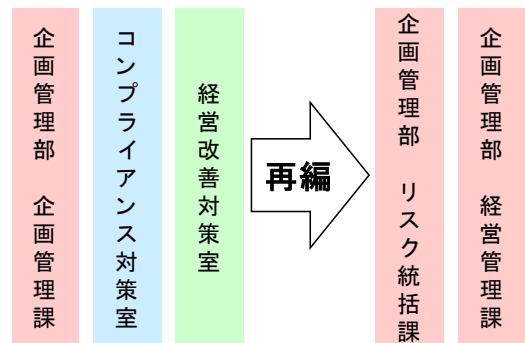
J A鳥取いなばホームページ <http://www.jainaba.com/>

産地直送ショップいなばのええもん届ける便 <http://www.jainaba.net/>

(平成29年7月31日現在)

### 経営理念

- ◆ 潤いのある農業・農村づくり
- ◆ ころろ豊かなふれあいづくり
- ◆ 信頼されるJ Aづくり



※ 平成29年5月1日に機構改革を行いました

## 目 次

- J A鳥取いなばの概要…………… 1
- 事業のトピックス…………… 2
- 地域に関する取り組み…………… 3
- 事業の概況…………… 4
  - リスク管理債権について…………… 5
  - 中間貸借対照表、中間損益計算書…………… 6

## 事業のトピックス

### ● 雪害援農隊活動

記録的な大雪に見舞われた管内生産者の早期復旧に向け、行政機関・J Aグループ・協力団体で援農隊を結成。雪解けが進み支援活動が可能となった3月1日から4月中旬にかけて、延べ21戸の農家の倒壊したハウスの解体・撤去や梨園の折れた枝や曲がった吊り棚の支柱撤去等の復旧作業を行いました。

### ● 農業のカルチャー教室「愛菜館農園」

農産物直売所愛菜館の敷地内に「愛菜館農園」があります。農園では毎週金曜日に農業研修が行われるほか、新しい作物の試験栽培や子ども農業教室の会場としても利用されています。研修予定はJ Aグリーンの折り込みチラシに掲載しています。予約不要で誰でも自由に参加でき、参加費は無料です。

農園を運営する愛菜館運営協議会は6月9日、子ども食堂などへ食材を提供する「とっとり子ども未来サポートネットワーク」に農園で栽培した玉ねぎ約300個を寄贈しました。



### ● 清香苑けたかりリニューアルオープン

6月25日にJ A鳥取いなば葬祭会館「清香苑けたか」がリニューアルオープンしました。祭壇を備えた和室を新設し、親族控室のほか家族葬にも対応できるなど利便性を高めました。

### ● J A・地域をつなぐ支店行動計画



鳥取マラソン2017  
美味しいフルーツで一息



ふなおか竹林まつり  
ヨーヨーつり&こどもくじ



鳥取砂丘一斉清掃  
皆できれいな砂浜に

## 地域に関する取り組み

当組合は鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにも利用していただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向け、事業活動を展開しております。また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

### (1) 地域からの資金調達の状況

当組合の平成29年7月末の貯金・定期積金残高は1,658億5,786万円です。

### (2) 地域への資金供給の状況

#### ① 貸出金残高

当組合の平成29年7月末の貸出金残高は374億1,171万円です。貸出先別の残高は組合員の皆さまへ203億7,181万円、地方公共団体等へ158億6,513万円、その他組合員外の皆さまへ11億7,477万円となっています。

#### ② 制度融資取扱状況

当組合では、農業経営を支援するための制度融資を取り扱っております。平成29年7月末の主な取扱残高は農業振興資金2億4,325万円、日本政策金融公庫資金2億9,719万円、農業近代化資金1億2,117万円、就農施設等資金9,689万円となっています。このほかにも畜産や果樹生産に係る資金などをご利用いただいております。

## ● 支店協同活動

当組合は、地域に根ざした活動を活発化させるため、平成23年度より「JAらしい支店づくり」を宣言し各支店が様々な活動を行う「支店行動計画」に取り組んでいます。主な活動内容として、「食と農」をテーマに行政や教育機関等と連携した体験学習などを実施しているほか、地域のお祭りや美化運動への参加、地域間交流などがあります。

## ● 情報提供活動

組合員向け広報誌「ハローいなば」をコミュニケーションツールとして毎月発行するほか、地域住民及び消費者向けのJA情報誌「HELLO INABA」を新聞折込として年2回発行するなど、JA鳥取いなばの活動をはじめ地元農産物や生産者、農業情報など幅広く発信しています。

## 事業の概況

### (1) 主な事業実績の推移

(単位：千円)

項目	平成28年7月末	平成29年1月末	平成29年7月末
貯金	166,729,494	165,954,266	165,857,855
貸出金	37,008,378	35,870,339	37,411,707
預け金	117,799,826	118,549,924	116,985,470
有価証券	901,360	600,690	600,930
長期共済保有高	757,506,050	740,509,710	728,739,870
事業総利益	2,106,676	4,172,595	2,046,850
信用事業総利益	638,786	1,180,710	618,899
共済事業総利益	730,342	1,350,339	686,164
購買事業総利益 (購買品供給高)	460,910 (4,757,012)	843,381 (8,594,246)	457,536 (4,810,550)
販売事業総利益 (販売品販売高)	72,560 (3,000,900)	241,488 (7,842,408)	77,505 (3,013,583)
その他事業総利益	201,014	605,147	198,922
指導事業収支差額	3,061	△48,472	7,822
経常利益	101,563	401,766	127,368
当期剰余金	72,737	347,597	107,690

### (2) 自己資本比率の状況

自己資本比率とは、経営の健全性を示す指標の一つで、JAが保有する貸出金や有価証券等のリスクがある資産に対して出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示し、自己資本比率は数字が高いほど、一般的に「体力」があると考えられています。JAは自主ルールにより基準を8%以上（国内基準は4%）と独自に健全性のハードルを高くしています。

平成29年1月末における当組合の自己資本比率は11.70%となりました。

#### 自己資本比率（単体）

平成29年1月末	平成29年7月末（推計値）
11.70%	11.71%程度

(注) 平成29年7月末の自己資本比率（推計値）は、平成29年1月末の自己資本額、リスクアセットの額を基準として、7月末までの資産増減から推計される増減額を加減して算出しております。

なお、オペレーショナルリスク相当額と信用リスクアセット額の一部については、平成29年1月末の計数を用いて算出しております。

### (3) リスク管理債権について

リスク管理債権とは、貸出金のうち元本または利息の支払の遅延が継続している等一定の条件に該当するものです。

(単位：百万円)

区 分	平成 29 年 1 月末	平成 29 年 7 月末	増 減
破綻先債権額	82	58	△24
延滞債権額	802	737	△65
3ヶ月以上延滞債権額	21	20	△1
貸出条件緩和債権額	111	110	△1
合 計	1,016	925	△91

(注) 債権区分額は平成29年1月末資産査定結果を基準に、与信残高を平成29年7月末時点のものに修正して算出しております。

#### 用語の説明

##### ① 破綻先債権

元本または利息の支払の遅延が相当期間継続していること、その他の事由により元本または利息の取り立てまたは弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金をいいます。

##### ② 延滞債権

未収利息不計上貸出金であって、①に掲げるもの及び債務者の経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予したものの以外の貸出金をいいます。

##### ③ 3ヶ月以上延滞債権

元金または利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している貸出金（上記①及び②に掲げるものを除く）をいいます。

##### ④ 貸出条件緩和債権

債務者の再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取り決めを行った貸出金（上記①、②及び③に掲げるものを除く）をいいます。

### (4) 有価証券の時価情報

・ その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

種類	平成 29 年 7 月末				
	取得原価 (償却原価)	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損
社債	600	601	1	1	0
合 計	600	601	1	1	0

(注) 1. 時価は、平成29年7月末日における市場価格等に基づいています。

2. 平成29年度7月末における満期保有目的有価証券、売買目的有価証券及び金銭の信託はありません。

## (5) 中間貸借対照表 (平成29年7月31日現在)

(単位: 千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	156,749,609	1 信用事業負債	166,959,806
(1) 現金	1,733,526	(1) 貯金	165,857,855
(2) 預金	116,985,470	(2) 借入金	439,439
(3) 有価証券	600,930	(3) その他の信用事業負債	662,510
(4) 貸出金	37,411,707	2 共済事業負債	887,963
(5) その他の信用事業資産	149,459	3 経済事業負債	1,982,953
(6) 信用貸倒引当金	△131,484	4 設備借入金	1,485,811
2 共済事業資産	49,913	5 雑負債	361,669
3 経済事業資産	4,383,655	6 諸引当金	1,653,684
4 雑資産	2,319,969	7 繰延税金負債	2,611
5 固定資産	12,501,816	負債の部合計	173,334,499
6 外部出資	4,688,618	(純資産の部)	
		1 組合員資本	7,358,389
		(うち当期剰余金)	(107,690)
		2 評価・換算差額等	692
		純資産の部合計	7,359,082
資産の部合計	180,693,581	負債及び純資産の部合計	180,693,581

## (6) 中間損益計算書 (平成29年2月1日から平成29年7月31日まで)

(単位: 千円)

科目	金額	科目	金額
1 事業総利益	2,046,850	利用事業総利益	85,736
(1) 信用事業収益	792,038	その他の事業総利益	60,307
(2) 信用事業費用	173,138	指導事業収支差額	7,822
信用事業総利益	618,899	2 事業管理費	1,966,258
(3) 共済事業収益	730,541	事業利益	80,591
(4) 共済事業費用	44,376	3 事業外収益	214,144
共済事業総利益	686,164	4 事業外費用	167,367
(5) 購買事業収益	4,957,638	経常収益	127,368
(6) 購買事業費用	4,500,102	5 特別利益	10,340
購買事業総利益	457,536	6 特別損失	25,813
(7) 販売事業収益	3,030,115	税引前当期利益	111,896
(8) 販売事業費用	2,952,610	法人税・住民税及び事業税	4,335
販売事業総利益	77,505	法人税等調整額	△128
保管事業総利益	2,125	法人税等合計	4,206
加工事業総利益	50,753	当期剰余金	107,690

- ・ 農業協同組合において中間決算での情報開示は法定化されていないため、当組合では本決算に準じた手続により仮決算を実施し、自主的に開示しております。
- ・ 本誌に掲載している計数は、単位未満を切り捨てて表示しており、合計と一致しない場合があります。
- ・ 期末残高が無いものは「-」、表示単位に満たないものは「0（ゼロ）」で表示しております。

## **鳥取いなば農業協同組合**

〒680-0824 鳥取県鳥取市行徳1丁目103

TEL. 0857-32-1100(代) FAX. 0857-32-1130

平成29年9月発行 編集. 企画管理部リスク統括課